

あいおいニッセイ  
同和損害保険株式会社

MS&AD あいおいニッセイ同和損害保険



国分寺市主催クローバルフェスタ・パラスポーツ体験会

雇用アスリートの派遣等、自治体と連携し講演会・パラスポーツ体験会等を実施  
(30年度:都内10回程度)

全国の自治体と「スポーツ振興」、とりわけ「パラスポーツ支援」を重点項目として連携協定をすすめている。パラスポーツ支援を通じて共生社会・ダイバーシティを地域の皆さんに理解いただく活動を自治体と一緒にしている。具体的には、当社の所属アスリートを派遣し、パラスポーツを知ること、アスリートがいかに障害に向き合ってきたか、などを知る機会を提供している。

【全国での取り組み状況】

開催数:80回超(2018年4月~2019年3月末予定) 主催:自治体、もしくは小学校 参加数:延べ25,000名超

「障がい者スポーツと共生社会」をテーマとする講座を大学に提供【全15回/2単位】  
(雇用パラアスリートもゲストスピーカーとして登壇)

2018年前期より、上智大学でオリンピック・パラリンピック領域の連携講座を設置しました。上智大学には当社経営企画部倉田秀道(早稲田大学スキー部前監督、早稲田大学講師)がコーディネータ(教員)として迎えられ、障害者スポーツの現状と課題を学ぶことにより、共生社会の構築に向けて何が必要かを考えることを狙いとした臨場感溢れる講義を実施した。

【2018年度 講座概要】

科目名:「パラリンピアンと考える障がい者スポーツと共生社会」  
(オリンピック・パラリンピック関連科目)

担当教員:上智大学保健体育研究室師岡教授  
当社経営企画部 倉田秀道

開催時期:前期(全15回/2単位)

設置学部:全学部共通



上智大学での講義風景

企業  
DATA

所在地  
渋谷区

業種  
保険業

総従業員数  
約16,100名

18名の雇用アスリートを紹介する「アスリートガイドブック」の作成(約20,000部)

当社所属のアスリートの紹介、当社のスポーツ振興活動を掲載した「アスリートガイドブック」を作成した。全国の自治体、地域マスコミ、地域のステークホルダー等に配布し、当社のスポーツ振興活動を理解いただき、とりわけパラスポーツ支援の輪を広げる活動につなげることを狙いとしている。

【アスリートガイドブックの概要】

構成: ①アスリート紹介  
②当社のスポーツ振興活動の紹介  
③職場からアスリートへのメッセージ

制作部数:20,000部  
発行年月:2018年10月



アスリート雇用が進展(全18選手、うちパラ選手14名 2019年2月末現在)

18名のアスリートを雇用し、それぞれが競技活動と業務を両立して活躍している。当社では、選手の生活基盤を優先して配属しているため、北は札幌から南は宮崎まで全国の職場に在籍している。当社は特例子会社を有していないため、全選手が一般社員と机を並べ一緒に業務を行っている。このことは、当社が掲げる地域密着・共生社会の実現につながり、業務を通じて、インクルーシブなコミュニティを創造している。また、競技活動支援が奏功して、各選手の競技力も向上している。

【2018年所属選手(日本代表)の主な実績】

- アジア大会(※1) : 1選手 メダル金2、銀1
- アジアパラ大会(※2) : 4選手 メダル銀3、銅4、入賞1
- 世界選手権(※3) : 3選手 入賞5
- パンパシ水泳(※4) : 1選手 メダル銀1、銅1
- パンパシパラ水泳(※5) : 3選手 メダル金6、銀2、銅2、入賞1

(※1)第18回アジア競技大会、(※2)インドネシア2018アジアパラ競技大会  
(※3)2018車いすバスケットボール世界選手権等、(※4)パンパシフィック水泳選手権大会2018  
(※5)2018パンパシフィックパラ水泳選手権大会



ボランティアセミナーを全国で開催

2018年度、6か月間に渡り、ボランティアセミナーを全国で開催し、「都市ボランティア」、「大会ボランティア」及び「地域貢献活動」等への意識喚起につなげた。

受講者からは、「地域でのボランティア活動への参画のきっかけがつかめた」、「背中を押してもらえた」等の声が多く寄せられた。

【ボランティアセミナーの概要】

期間:2018年7月~12月  
開催地:全国9ヶ所、インターネットTVによる講習  
協力:日本財団パラリンピックサポートセンター  
日本財団ボランティアサポートセンター



東京都  
スポーツ推進大使  
ゆりーと



STAFF'S VOICE

制度創設以来、4年連続で「モデル企業」に認定いただき、至極光栄でございます。2014年にスポーツチームが組成され、従来企業スポーツの文化のない当社にあって、全社員の理解と熱い気持ち、そして所属アスリートの活躍を通じて一つひとつの取組をコツコツと積み上げてきました。

モデル企業の認定により、社員の採用・育成、意識醸成等へも効果が出始めてきています。

また、当社のスポーツ振興、とりわけパラスポーツ支援に対する理解が浸透し、その輪が全国のお客さまや代理店の皆さまを通じて各地域で広がりつつあります。2020年で終わることなく、粛々と活動を継続していく所存です。



経営企画部 倉田次長 経営企画部 水野さん